

盛大に全共鹿児島大会開催



全国から過去最多の439頭が出品され、華やかに開会式が行われた

州有数の観光地でもある同地には全国から多数の関係者が参集した。6月1日前日に行われた開会式では、開会宣言、国歌斉唱のあと、全国和牛登録協会の向井文雄会長理事が「今大変は新型コロナウイルス感染症により開催 자체が危ぶまれていたが、皆さまの熱意

開会式は鹿児島県霧島市の霧島高原国民休養地広場の特設会場で開催。ことし2月に国宝に指定された霧島神宮や豊かな温泉資源などをもち、九

過去最多の439頭 5年ぶり和牛の祭典



学生らと歓迎交流会

互いの健闘をたたえる

大会1日目は一高
より農業大学校の部
審査が行われた。審

1回目のアーヴィング終了後、鹿児島県実行委員会、全国和牛登録協会、中央畜産会の主催で、会議は開催されました。植村常務は「和牛輸出事業に携わっているが和牛は牛内と名前で出

た特別区「高校および農業大学校の部」を代表し、未来の担い手からのメッセージとして鹿児島県立鹿屋農業高校畜産課1年の森元陽哉さんが登

ることをみて、子供ながら、じの大会で結果を出
すこといかがすごいことなん
だと強く感じたことを覚
えていた。きょうは敵し
すことを勝ち抜いてこら
い」と全般に対する思い

壇。森元さんは「金井のことを知ったのは前回の宮城大会、小学生のとき。私の家は曾祖父から続く牛和牛繁殖農家なので、父や叔父が中心となつて出品をさしていたが、私はまだ小さく、家族の努力する姿に接して、いつも金井のイメージは湧かなかつた」

しかし、大会の結果を得た時間は、かけがえのないものになつた。連日大きく取り上げられ

「私の住む鹿児島県は、ある霧島市牧園町で

れた牛をみると、とても楽しんでいる」「ことし私は農業高校に進学し、部活動でも畜産同好会に所属している。今大会出場のために取り組んできたが、今回、残念ながら特別区での出品はかなわなかつた。しかし、全兵出場をして、仲間と切磋琢磨して多くの経験・知識を得た時間は、かけがえのないものになつた」

期間中、種牛の部の会場で、島神宮の伝統芸能である雅樂が披露され閉会式を述べた。そのあと、霧島神宮の伝統芸能である雅樂が披露され閉会式を述べた。その後、6日は特別区の高校および農業大学校の部の審査が行われた。7日からは1区から順に審査が行われ、10日の午後に閉会した。大会

評価となる。各校による
日々の学内活動での
組みを発表し、「和
レゼンテーション」の
報告書および会場で
動内容を報告した。

ヨーロッパにて参加校、関係者約250人での
農業高校生・大学生歓迎交流会を開催。開会式にて、
ミートコンペニオンの植村光一郎常務による鹿児島黒牛のカッティングショーが実演され、多くの感動をもたらすとともに、来場者に大きな印象を与えた。また、来場者として、海外からの学生たちが、日本の農業高校生たちと交流する機会となり、双方にとって有意義な時間となった。

大会1日目は「高校および農業大学校の部」の審査が行われた。審査は

1日目のアロケラム終了後、鹿児島県実行委員会、全国和牛登録協会、中央畜産会の主催で、会事業に携わっているが、植村常務は「和牛輸れた。(肉の華盛り)」と披露された。

学生ら

歓迎交流会

特別別文
「高校および農業
大学校の部」を代表
し、未来の担い手からの
メッセージとして鹿児島
県立鹿屋農業高校畜産課
一年の森元陽哉さんが登

ことをみて、子供ながら
らじこの大会で結果を出
すことがすごいことなん
だと強く感じたことを覚
えてる。きょうは厳し
い予選を勝ち抜いてこら
い」と全英に対する想
全国に優良な牛を出す
する日本一の和牛生産
県。いつか私も出品者
として、この舞台に立て

の霧島市牧園町で
目。コロナ禍で、
9頭（種牛の部2
頭は10月25日付）

壇。森元さんは「全共のことを知ったのは前回の宮城大会、小学生5年生のとき。私の家は曾祖父から続く和牛繁殖農家なのですが、父や叔父が中心となって、父の手で牛をみることをとても楽しみにしていました」「ことし私は農業高校に進学し、部活動でも産同好会に所属しています。今大会出場のために取り組んできましたが、へりも金井のイメージは湧かなかった」

しかし、大会の結果が地域の新聞やテレビで大きく取り上げられると、私の住む鹿児島県連日大きく取り上げられました。しかし、大会の結果を得た時間は、かけがえのないものになつた

ハム・ソーセージ加工用器具設計・施工
 リティナー工業
株式会社
TEL 0489(53)4101代 FAX 0489(53)4103

は和牛の魅力および鹿児島県の物産品をPRするためのさまざまな企画を実施。期間中の来場者は約50万人と推測される。

を述べた。そのあと、霧島神宮の伝統芸能である雅楽が披露され閉会式。なお、6日は特別区（高校および農業学校の部）の審査が行われた。7日からは1区から順に審査が行われ、10日の午後に閉会式。大会期間中、種牛の部の会場である霧島市牧園町で